

平成 25 年度 町 政 懇 談 会 記 録

日 時：平成 25 年 7 月 12 日(金)

開 会：午後 7 時 00 分

閉 会：午後 8 時 05 分

場 所：城山小学校体育館

参加者：27 名（男 20、女 7）

- 1 開会（政策課長）（午後 7:00）
- 2 町長挨拶
- 3 町側出席者紹介
- 4 「東員町の財政状況」について説明（財政課長）
- 5 「ごみの減量化に向けて」について説明（環境資源課室長）
- 6 質疑応答

城 1 女性…可燃ごみの内訳で生ごみ、紙類、その他の内訳はどのようにして出した数値なのでしょうか。

環境資源課長…内訳については少し古いのですが、一度町内の一部の方に協力いただいて調べさせていただいた調査が元になっているのと、桑名広域清掃事業組合で年 4 回ごみの調査をしておりましてその調査も参考にさせていただいております。

城 1 女性…14 ページの水分量についても、乾燥する前と後との数値の差でこの数字がでてくると理解すればよろしいでしょうか。

環境資源課長…そういうことです。R D F 化するために生ごみの水分を乾燥させている水分量になります。

城 3 男性…生ごみの堆肥化はこのように真剣に考えるほど重要な話でもないような気がします、どうですか。農家の方はやっていますが、ネオポリスの方は園芸には使えますが、動機づ

けにはならないような気がするので、生ごみの水を絞って出すだけではいけないのですか。

環境資源課長… 桑名広域清掃事業組合で処理する費用につきましては重量に対して負担金が決められているため、重量を少なくするのは一番大事な問題でございます。ごみの量の減らす方法の一つとして堆肥化というのは、循環型という考え方からも有効ではないかと考えております。

城 3 男性… この話だけきくと、水分を蒸発させるための2千万円の一部が減るとしか理解できなかつたもので、財政収支の問題で単年度の見た目の収支だけでなく、東員町にどれだけ資産があって、例えばいらぬものを売ったらどうかとか、そういうことを考えながら総合的な町の経営計画を作っていくなかの一環としてこういうことがあるわけで、お金の使い方をどのようにするかというのは住民の意思を集めて町長が決めていってくれると思うのですが、全体的な財政の問題として、これはもったいないから減らそうとかやるのは、本質的な問題でないと思うのです。私はこういうことをやるのは賛成ですけど、もっと無駄なものや削減できる費用対効果を高めるものがあるような気がします。

町 長 … 今おっしゃられたとおり、これは一つの施策、政策です。我々は全体を考えて、全体で無駄なものはできるだけ削って歳出削減をしなければ、これから町税が増えてこないという現状もありますし、東員町は50年代にできた施設が多く30年40年経っている、古いものでは50年経っているものもあります。改修にこれからお金もかかってきます。それから医療費がこれからどんどん増えていきます。節約しなければいけないところは全体で沢山あるはずで、先ほどの2千万というのは、水分だけをなくすために現実に灯油がかかっているのです、元々水分がなければその2千万の灯油もかからないしCO2も少なく済む、とても重要なものだと思ってい

ます。地球環境も本当に大変なところにきていますので、その辺もぜひ、ご理解をいただき、ご協力をいただきたいと思います。

城 1 女性…町が進めていこうとする生ごみの堆肥化について、生ごみリサイクル思考の会の皆さんと同じやり方なのですか？私も何度か挑戦したのですが、難しかったし、団地の方は処理するのがとても大変だと思ったので、団地には生ごみ処理機を全戸に配布するほうが向いているのかなと思ったりするのですが。

環境資源課室長…堆肥化の方法ですが、生ごみリサイクル思考の会さんは衣装ケース等の大きな箱で、ご家庭で1カ月2カ月保管していただいて持っていつていると思うのですが、町としては、現在週2回の可燃ごみの収集日があるのですが、その可燃ごみの収集日まで3日間ほど、生ごみをバケツ等で保管していただいて、収集日に出していただく方法を考えております。

城 1 女性…衣装ケースがバケツにかわっただけなのかなと思ってしまったもので。そんなことはないですか？

環境資源課室長…リサイクル思考の会では保管期間が1カ月2カ月ですので、町が考えているのは、現在の可燃ごみの回収日、週2回に回収させていただく予定です。

町 長 …わたしは選挙の時に生ごみ処理機の話をしていただいております。実はそれから色々な話し合いをさせていただく中で、生ごみ処理機も非常に問題がある。町の補助金制度を利用したけれども、匂いがする、虫がくる、手間がかかるなどで、実際に生ごみ処理機で取り組んでみえる方もうまくいっていないというお話も聞きましたし、実際にやられていた方ももう使っていないというお話もありまして、堆肥化委員会などで皆さんにどんな方法がいいのか、生ごみ処理機も

含めて議論をしていただいた中で堆肥化が出てきました。これは確定ではないのですが、家庭で保管していただかなくてもいい可能性があります。回収拠点に大きなバケツを設置しますので、そこへ毎日あけていただく、そうしますと家庭で保管していただくこともないかもしれません。やり方がこれからきちんと決まっていきますので、完全にこうなりますとは言えないのですが、可能性として議論していただいていますし、これから実証していただく地域の取り組みをみながらより良い方法、手間をかけない方法を考えながら、ご協力をいただく方向で思っておりますので、よろしく願いいたします。

城 1 女性…生ごみの水分をとばすのに2千万使うと言われましたが、どのようにその数字が出たのか教えていただきたいのと、東員町だけで生ごみだけを収集して別にするのはいいことだと思うのですが、桑名広域全体で生ごみの処理を一緒になって考えていかないと、東員町が率先して他の市町をひっぱっていくような意気込みで堆肥化に取り組んでほしいと思っていますのでよろしく願いします。

桑名広域清掃組合に、ごみを搬入する持ち込み量で市町が負担しているときいたので、持ち込み量と灯油の料金がぴんとこないので説明をお願いしたいのと、生ごみを堆肥化して、完成した堆肥を有効に使うとありますが、実際に生ごみの堆肥化をしていくのに、生ごみの量や完成した堆肥の量など数値的なものが全部出ている中で検討されているかということと、生ごみの堆肥化はどこの市町村でも多かれ少なかれ考えられていると思うのですが、できあがった堆肥をどう処理するかが非常に問題になって一歩踏み出せないところが多いと聞いております。東員町で出た生ごみを全部堆肥化にして採算があうのか、お金を払ってまで堆肥を引き取ってもらうことになると思うことだと思いますので、きちんとした計算をされて検討しているのかお聞きしたいと思います。よろしく願いします。

環境資源課主査… 1点目の灯油の件について、お答えさせていただきます。

灯油の金額につきましては、昨年度の桑名広域清掃事業組合の全体の可燃ごみの水分処理にかかった灯油の購入量と金額がわかっておりますので、それを全体の可燃ごみの処理量で割ったものでございます。そのうち東員町の可燃ごみの量がでておりますので、そちらからもとめた金額になっております。その金額は桑名広域清掃事業組合に払っている負担金の中に含まれております。

堆肥化を進めていった際の数字的なものですが、仮に東員町全域の生ごみをすべて堆肥化させていただいた際にできる堆肥量は1,000トンくらいを見込んでおりまして、できた堆肥は町内で販売するか配布するかは未定ですが、適切に処理をすることを前提に事業を進めていきたいと考えております。

城1 女性…堆肥化するには大きな施設が作られると思うのですが、安価なものになるのか高度な機械を使ったものになるのかはいかがですか。

環境資源課長… 堆肥化につきましては、今回、実証地区から入りまして一度に町全域は難しいと考えております。徐々に進めていくなかで、堆肥舎なども必要になってくるかと思えます。堆肥舎につきましては、複雑なものではなく、簡単なもので済むのではないかと考えております。

城1 男性…堆肥化は仮に東員町全域でやった場合どれくらいお金がかかるかというのを、正直な話R D Fの二の舞にならないのかと危惧しているのですが、莫大な費用がかからないのでしょうか。

環境資源課長… 堆肥化にかかる費用につきましては、減量することで減る分の範囲内で事業を進めていくのが理想と考えておりま

す。現在全体でどれくらいかかるのか数値ができていないのが現状で、これから進めていく中でどれくらいかかるかも含めながら検討していきたいと考えておりますのでよろしくをお願いいたします。

7 閉会（政策課長） （午後 8:05）